

A Jewel Box from Europe / Treasures from the collections of the Prince of

LIECHTENSTEIN



ヨーロッパの宝石箱

リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展

2020年7月14日(火)～9月6日(日)

休館日:月曜日(8月10日は開館)、8月11日(火) 開館時間:午前9時30分～午後5時(発券は午後4時30分まで)

主催 | 宮城県美術館、河北新報社、KHB東日本放送

特別協賛 | 杜の都信用金庫 協賛 | YKKAP、日本ヒルティ、ライブアートボックス、サン・ベンディング東北

後援 | スイス大使館、オーストリア大使館、オーストリア文化フォーラム、仙台市教育委員会、NHK仙台放送局、

TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、エフエム仙台、IAT岩手朝日テレビ、YTS山形テレビ、KFB福島放送

協力 | 日本リヒテンシュタイン協会、日本通運、全日本空輸 企画協力 | Bunkamura、TNCプロジェクト

宮城県美術館 THE MIYAGI MUSEUM OF ART



(上) ベーテル・ハウル・ルーベンスと工房《ベルセウスとアンドロメダ》1622年以降、油彩・キャンバス
(下左) ウィーン窯、帝国磁器製作所 / 原画: ベルナルド・ペロツィ《ベルヴェデーレからのウィーンの眺望》が描かれたコーヒーセット 1808年頃、硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
(下右) 磁器: 中国・景德鎮窯 / 金属装飾: イグナツ・ヨルゼフ・ヴェルト《青磁金具付大壺》磁器: 清王朝(1644～1912)、青磁 / 金属装飾: 1760～70年頃、鍍金されたブロンズ

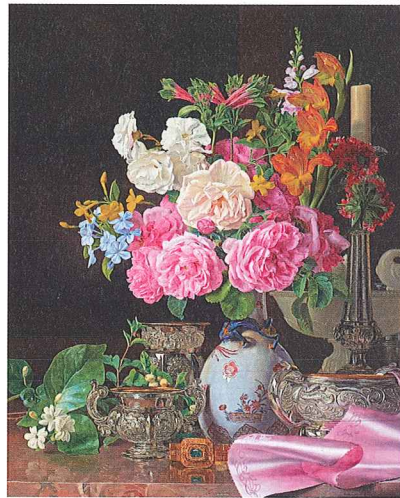


リヒテンシュタイン侯国は世界で唯一、侯爵家(君主)の家名を冠する国です。オーストリアとスイスにはさまれた小国ながら、世界屈指の規模を誇る美術品の個人コレクションを有し、その華麗さが宝石箱にもたとえられます。本展では、侯爵家秘蔵のルーベンス、ヤン・ブリューゲル(父)、クラナハ(父)を含む、北方ルネサンス、バロック、ロココを中心とする油彩画と、ヨーロッパ屈指の貴族の趣向が色濃く反映されたウィーン窯を中心とする優美な陶磁器、あわせて126点を紹介します。貴族の宮廷の空間を彷彿とさせるような優雅な西洋絵画と陶磁器の共演を是非お楽しみください。

(写真)侯爵の居城である「ファドゥーツ城」



ルーカス・クラナハ(父)《聖バルバラ》
1520年以降、油彩・板



フェルディナント・ゲオルク・ヴァルトミューラー
《磁器の花瓶、燭台、銀器》1839年、油彩・板



ヤン・ブリューゲル(父)《市場への道》1604年、油彩・銅板



ウィーン窯・帝国磁器製作所(ゾルゲンタール時代)
《カウニッツリートベルク侯ウエンツェル・アントンの肖像のある喫煙草入》
1785年頃、硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩



磁器:日本・有田窯/金属装飾:イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト
《青磁色絵鳳凰雲文金具付蓋物》
磁器:1690~1710年代、青磁、エナメルの上絵付、金彩
金属装飾:1775~1785年、鍍金されたブロンズ



磁器:中国・景德鎮窯/金属装飾:イギリスの金銀細工師
《染付花鳥文金具付水注》
磁器:万暦年間(1573~1620年)、青の下絵付
金属装飾:1600年代、銀



磁器:中国・景德鎮窯
金属装飾:イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト
《染付花文金具付燭台》
磁器:順治年間(1644~1661年)、青の下絵付
金属装飾:1775~1785年、鍍金されたブロンズ



ウィーン窯・帝国磁器製作所:ヨーゼフ・ガイアー
《金地花文クラシカ形大花瓶》
1828年頃、硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩



ヨーゼフ・ノイゲバウアー
《リヒテンシュタイン侯フランツ1世、8歳の肖像》
1861年、油彩・キャンヴァス

リヒテンシュタイン侯爵家コレクション、ファドゥーツ/ウィーン © LIECHTENSTEIN. The Princely Collections, Vaduz-Vienna

関連事業

●開幕記念講演会

「リヒテンシュタイン侯爵家の美術コレクション」

講師 | ヨハン・クレフトナー氏
本展監修者、リヒテンシュタイン侯爵家コレクション、
ファドゥーツ/ウィーンディレクター

会場 | 当館講堂
日時 | 7月14日(火)午後1時30分~(開場午後1時、聴講無料)

●まちなか美術講座

「リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展を愉しむ」

講師 | 加野恵子(当館学芸員)
会場 | 東北工業大学一番町ロビー 2階ホール
仙台市青葉区一番町1-3-1 TMビル
日時 | 8月22日(土)午後1時30分~(聴講無料)

●展示解説

講師 | 当館学芸員 日時 | 8月1日(土)、29日(土)、午後2時~
観覧券をお求めの上、2階展示室入り口にお集まりください。

相互割引 ※他の割引との併用はできません。

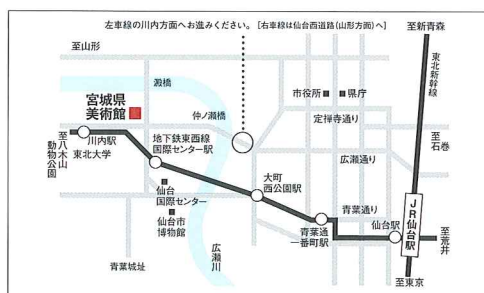
本展チケットの提示で下記展覧会を100円割引で観覧できます。

「GIGA-MANGA—江戸戯画から近代漫画へ—」東北歴史博物館
2020年7月4日(土)~9月6日(日)

交通案内

※駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

1. 市営地下鉄利用の場合: 東西線国際センター駅西1出口から右(北)へ徒歩7分、川内駅北1出口から右(東)へ徒歩7分
2. バス利用の場合: 仙台駅西口バスプール9番乗場から市営バス「川内営業所前行」もしくは「(広瀬通経由)交通公園循環」に乗車、「二高・宮城県美術館前」下車、徒歩3分
3. るーぶる仙台バス利用の場合: 「二高・宮城県美術館前」下車
4. タクシー利用の場合: 仙台駅から約10分
5. 高速道路利用の場合: 東北自動車道・仙台宮城ICより仙台市街方面(仙台西道路)に入り、仙台城跡方面を経由して美術館へ(仙台宮城ICより約15分)



観覧料

	一般	学生	小・中・高校生
当日	1,500	1,300	750
前売・団体(20名以上)	1,300	1,100	600

前売り券販売所 [7月13日まで]

セブンチケット、チケットぴあ(Pコード:685-291)、ローソンチケット
(Lコード:21463)、河北新報販売店

次回特別展 「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」
9月19日(土)~11月1日(日)

宮城県美術館 THE MIYAGI MUSEUM OF ART
〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1 Tel:022-221-2111



<https://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>
twitter.com/miyagi_bijutu

江戸戯画から近代漫画へ

GIGA MANGA

2020 7.4土 > 9.6日

開館時間 午前9時30分～午後5時 (発券は午後4時30分まで)
休館日 毎週月曜日 (但し、8月10日(月)は開館、8月11日(火)は閉館)
観覧料 一般 1,200円 (前売1,000円)
シルバー 1,100円 小・中・高校生 600円

※常設展もご覧いただけます ※前売券の販売は一般のみ
※20名様以上は団体料金(当日料金の100円引き) ※シルバーは65歳以上の方
※入場口で身分証明書(免許証・保険証等)をご提示いただく場合がございます。ご了承ください。

北斎、広重、
国芳、暁斎…
のらくろも！

浮世絵から飛び出す漫画の世界！

- 《みかけはこはみがとんだい人だ》歌川国芳、京都国際マンガミュージアム蔵
- 《江戸名所道戯尽 二 両国の夕立》歌川広景、京都国際マンガミュージアム蔵
- 《[狂斎百図] おたふくに白酒》河鍋暁斎、京都国際マンガミュージアム蔵
- 《名石千歳羽》作者不詳、京都国際マンガミュージアム蔵
- 《お加 正チャンの冒険》一之巻 織田小星・榊島勝一 朝日新聞社、京都国際マンガミュージアム蔵
- 第1次「東京パック」第7巻第34号 有楽社、京都国際マンガミュージアム蔵



東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

主催：東北歴史博物館、河北新報社、TBC東北放送、毎日新聞社

共催：森蔵画館

後援 多賀城市、多賀城市教育委員会、多賀城市観光協会、多賀城・七ヶ浜商工会、仙台放送局、仙台放送、三ツギテレビ、KHB東日本放送、エフエム仙台、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、宮城ケーブルテレビ株式会社

協力 京都精華大学国際マンガ研究センター / 京都国際マンガミュージアム

監修 清水勲(漫画・諷刺画研究家、元・京都国際マンガミュージアム研究顧問、元・帝京平成大学教授)

江戸戯画(GIGA)から近代漫画(MANGA)までをたどる漫画の歴史!

いまや世界共通言語となった日本の漫画=MANGA。その起源には、様々な説があります。本展では、印刷出版文化が発達した江戸時代の戯画を、現代日本で認識されている漫画的な表現の出発点としています。江戸時代には、木版技術が発展し、版本や浮世絵版画といった出版物が庶民の手に届く値段で販売され、生活文化の中に浸透していったのです。そうして、江戸時代以前から絵巻の中で熟成されてきた漫画的表現(戯画)が、大衆も楽しめる新しい絵画表現として完成しました。

本展では、江戸戯画から明治・大正期の諷刺漫画雑誌、昭和戦中期の子ども漫画等、前・後期合わせて約250点の作品・資料を通じて日本の漫画の変遷を展覧します。



《道外武者御代の若餅》
歌川芳虎、
京都国際マンガミュージアム蔵



《晚齋楽画 第三号 化々学校》
河鍋晩齋、
京都国際マンガミュージアム蔵



《楽天バック》第1巻第1号
楽天社、
京都国際マンガミュージアム蔵



《浮世よし津久志》歌川国芳、京都国際マンガミュージアム蔵



《心夢吉凶鏡》歌川芳藤、京都国際マンガミュージアム蔵



《北斎漫画》三編 雀踊り図 葛飾北斎、
すみだ北斎美術館蔵



《THE JAPAN PUNCH》1883年5月号
チャールズ・ワークマン、
京都国際マンガミュージアム蔵



《お伽正ちゃんの冒険》一の巻 織田小星・樺島勝一
朝日新聞社、京都国際マンガミュージアム蔵



《らくろの豪勇部隊長》田河水泡
大日本雄弁会講談社、
京都国際マンガミュージアム蔵
©田河水泡 / 講談社

関連企画	7.12 [日] ◆講演会 葛飾北斎の画業と「北斎漫画」 講師:竹村 誠氏(すみだ北斎美術館 学芸員) ●13:30~15:00 ●場所:3階講堂 ●参加無料 ※特別展観覧チケットが必要。	7.11 [土] ◆ワークショップ 多色刷りを体験しよう! ●11:00~/13:00~/15:00~(各日3回開催) ●場所:1階実習室 ●参加費:200円 ●定員各回10名(小学生以下は保護者同伴) ※先着順で当日受付。各開始時間の30分前から整理券配布。 ※特別展観覧チケット(当日有効)が必要。
	8.16 [日] ◆講演会 時代で見る近代漫画のカタチ 講師:新美 琢真氏(川崎市市民ミュージアム 学芸員) ●13:30~15:00 ●場所:3階講堂 ●参加無料 ※特別展観覧チケットが必要。	7.18 [土] ◆ワークショップ GIGA-MANGAの缶バッジをつくろう! ●11:00~16:00(各日) ●場所:中央ロビー ●参加費:1個200円 ●定員なし ※特別展観覧チケット(当日有効)が必要。
	8.2 [日] ◆講演会 ギャラリートーク 講師:伊藤 遊氏(京都精華大学 准教授) ●13:30~14:30 ●場所:特別展示室 ※特別展観覧チケット(当日有効)が必要。	8.1 [土] ◆ワークショップ 缶バッジをつくろう! ●11:00~16:00(各日) ●場所:中央ロビー ●参加費:1個200円 ●定員なし ※特別展観覧チケット(当日有効)が必要。

相互割引

2020年7月14日(木) - 9月6日(日)
 本特別展の半券提示で、宮城県美術館
【ヨーロッパの宝石箱】
リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展を
100円割引でご覧いただけます。
 [各館窓口にお持ちください。]

2020年7月4日(土) - 9月6日(日)
 本特別展の半券提示で、石・森萬画館
銀貨券が団体料金でお求め
 いただけます。[各館窓口にお持ちください。]

出張石・森萬画館
 宮城県石巻市にあるマンガミュージアム
 「石・森萬画館」の特別展示が登場!
 ミュージアムの
 紹介や石・森萬
 太郎の複製原画
 を展示します。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、日程・関連企画の変更、及び入場制限を行う場合がございます。詳しくはホームページでご確認ください。 ※詳細はホームページでご確認ください。

展示解説 毎週日曜日 ●11:00~(30分程度) ●解説:当館学芸員
 ※特別展観覧チケット(当日有効)が必要。

プレイガイド 5月22日(金)前売券販売開始(前売券の販売は7月3日(金)まで)
 東北歴史博物館/ローンチケット(Lコード:21395)/セブンチケット/チケットぴあ(Pコード:685-292)/イープラスhttp://eplus.jp/河北新報販売店/TBCホームページ

東北歴史博物館
 TOHOKU HISTORY MUSEUM
 〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
 TEL 022-368-0106 FAX 022-368-0103
 Email: thm-service@pref.miyagi.lg.jp
<https://www.thm.pref.miyagi.jp/>
 カーナビ検索は022-368-0101



JR線をご利用の方

- 仙台駅から14分、東北本線「国府多賀城駅」となり
- 仙石線「多賀城駅」下車
徒歩25分またはタクシー約10分

お車をご利用の方

- 三陸自動車道「多賀城IC」から車で約5分
- 国道4号線苦竹インターから国道45号線を塩釜方向に8km(約25分)
- 仙台港フェリーターミナルから15分
- 無料駐車場(191台・大型バス10台)

